

No.	質問日	照会内容	回答者	回答
1	R6.5.7	意見募集のテーマは、こども向けパブリックコメント（※）を対面で実施するイメージと考えてよいか。 ※ <a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/kodomoikenkeikaku.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/kodomoikenkeikaku.html</a>	北海道	テーマは、5/10～31実施の道政10分野に関するこども・若者向けインターネットアンケートの結果を踏まえて6月上旬に決定予定。 WEBでは聴取が難しい点（※）について重点的に聴取してもらうもの。 ※意見を出すに至った背景、理由 ※出てきた意見の深堀り
2	R6.5.7	ファシリテーターは特定のテーマの専門家ではなく、全般的に携われる進行のプロということによいか。	北海道	お見込みのとおり、普段からこども・若者と関りがあり、意見を引き出せる・深堀りができる方を想定している。
3	R6.5.7	短期間で14振興局管内すべてで開催することから、ファシリテーターも同一人物ではなく複数候補から日程調整で派遣するという考え方でよろしいでしょうか。	北海道	複数候補から派遣する方法で差し支えない。
4	R6.5.7	ユースプランナーにアシスタント依頼をする考えはあるか	北海道	現時点でその予定はない。
5	R6.5.7	意見交換結果の報告書は、14振興局×3校実質都度1週間目安に報告か	北海道	お見込みのとおり。
6	R6.5.7	報告書の内容や分析はどのようなイメージか	北海道	報告書は、聴取した意見について、カテゴリ分け等をするもの。 報告書作成の根拠になる議事録、データを整理したエクセル表等も合わせて提出してもらう。 イメージは「いけんひろば報告資料」（こども家庭庁2023年度『こども若者★いけんぶらす』事業）のとおり（ <a href="https://www.cfa.go.jp/policies/iken-plus/hiroba/kodomotaikokangaeyo/">https://www.cfa.go.jp/policies/iken-plus/hiroba/kodomotaikokangaeyo/</a> ）
7	R6.5.8	学校が夏休み期間中での実施想定はあるか。	北海道	学校との調整次第では可能と考えている。
8	<del>R6.5.8</del> R6.5.9	1度の意見交換で、生徒は最大何人程度の人数を想定しているか。	北海道	<del>最大人数の想定はない。</del> —（各学校における単位（クラス・生徒会等）に応じた人数となる想定） クラス、児童・生徒会、または部活動等の単位での実施を予定していることから最大40人程度を想定している。
9	R6.5.8	ファシリテーターの派遣とあるが、外注扱いという認識になるか。	北海道	外注・自前いずれでもよい。
10	R6.5.8	「こどもから積極的な意見を引き出す役割を担う者」について、「教員経験者のほか、～」と明記しているが、教員免許は必須か。	北海道	教員免許は必須ではないが、「当該業務に精通していると認められる者」である根拠を示すこと。
11	R6.5.8	既にテーマは設定されているか。設定されているのなら開示を希望する。（10テーマ程度）	北海道	テーマは、5/10～31実施の道政10分野に関するこども・若者向けインターネットアンケートの結果を踏まえて6月上旬に決定予定。
12	R6.5.8	1テーマ当たりの説明資料の分量は、何ページ程度か。	北海道	分量の制限はないが、40分～1時間半の中で、2～3テーマについて意見聴取を行うことから、多くて5ページ/1テーマを想定。
13	R6.5.8	説明資料のデザインを個人に依頼する場合、コンソーシアムを組めるのか。組めない場合は再委託または外注扱いになるのか。	北海道	法人であればコンソーシアムでの参加は可能である。また、デザイン依頼が、単に、補助的に、第三者を使用することにとどまる場合は再委託に該当せず、外注となる。
14	R6.5.8	ファシリテーターの選出は、案としての提出でよいか、それとも内諾が必要か。	北海道	案としての提出でよい。
15	R6.5.8	ファシリテーターの選出は、道との協議の上、最終決定する理解でよろしいか	北海道	お見込みのとおり。